授業科目 理学療法基礎科学特論	科目概要・形式 1単位15時間(8コマ) 講義科目	配当年次 博士前期1年次 前期開講	オンライン参加 ☑・不可
科目責任者	李 相潤		
担当者	李 相潤、渡邊 龍憲、福士 勇人		
1. 科目のねらい・目標			
理学療法基礎科学特論は、理学療法における高度な科学的知識を探究し、研究や実践に役立つ基盤を提供する科目です。解剖学、生理学、運動学、病理学、神経科学などの深い理解を基に、臨床現場で直面する複雑な問題への対応力を養います。さらに、最新の研究成果や技術を取り入れ、理学療法の理論と実践を結びつけることを目的とします。			
2. 授業計画・内容			
(李 相潤) 第1回 身体組成の基礎 第2回 健康と身体組成 第3回 筋組織の特性と運動 (渡邊 龍憲) 第4回 脳機能評価の基礎 第5回 非侵襲的脳刺激法の基礎 第6回 行動と認知の制御機構 (福士 勇人) 第7回 自律神経の基礎 第8回 呼吸中枢			
3. 教科書、参考書			
必要に応じて資料を配付し、書籍を提示します。			
4. 成績評価方法			
授業への参加度 (60%)、討論や質疑応答 (20%)、レポート等 (20%) により総合的に評価します。			
5. 受講要件			
リハビリテーションに関連する基礎科目(解剖学、生理学、病理学、神経科学、運動学など)の知識が必要です。			
6. 社会人学生に対する配慮			
土日祝日開講、夏期集中講義など相談に対応します。また、授業は対面とオンラインを用いて実施します。			
7. その他			
<ul style="list-style-type: none"> ・授業内容がリンクしている「理学療法基礎科学演習」の履修を推奨します。 ・オンデマンド形式での授業は実施しません。 			